

シンポジウム

市民後見のあり方を考える

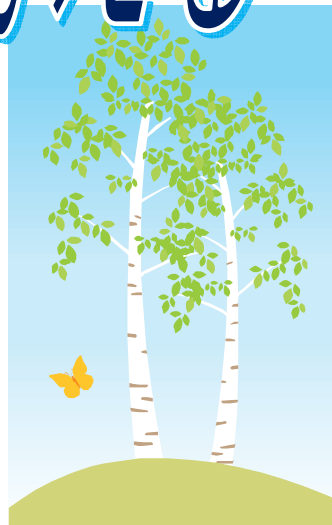
日時 2010年4月10日(土)

午後1時～午後5時(12時30分開場)

場所 弁護士会館2階講堂 BC

現在、全国で、市民後見人の養成がさまざまな形で始まっています。しかし、こうした養成後の市民後見人のバックアップ体制は充分ではなく、市民後見人に関する自治体等の関与の位置づけは明確になっていません。

そこで、成年後見の利用が増大していくなかで、市民後見人を支援・指導する公的な支援機関のあり方、専門職の関与の仕方などについての検討が急務となっています。本シンポジウムでは、権利擁護の視点に立った公的な地域ネットワークの仕組みにおける市民後見のあり方について、検討します。皆様の奮ってのご参加をお待ちしております。



内容(予定)

【基調講演】

新井 誠 筑波大学法科大学院教授

【DVD 上映】

「成年後見の新たな担い手 市民後見人」

【パネルディスカッション】

パネリスト(予定)

大阪市成年後見支援センター、田村 満子氏(社会福祉士)、
市民後見人(世田谷区)等

地下鉄丸の内線・日比谷線・千代田線

「霞ヶ関」駅 B1-b 出口(弁護士会館地下1階に直結)

地下鉄有楽町線「桜田門」駅 5番出口から徒歩8分

JR山手線「有楽町」駅 から徒歩15分

参加無料

お申込み

先着 300 名様まで。

下欄にご記入の上 FAX(03-3580-2896)にてお申込み下さい。

*****日弁連人権第二課 小林 宛*****

お名前 (氏フリガナ) 名フリガナ)
お電話番号 (-)

ご職業(該当する□にチェックをお願いいたします)

- ☐ 弁護士(ご登録番号) / ご所属弁護士会)
☐ 社会福祉士(ご登録番号) / 社会福祉士会会員番号)
☐ その他

ご提供いただいた個人情報は、日本弁護士連合会のプライバシーポリシーに従い厳重に管理いたします。また、この個人情報に基づき、日本弁護士連合会もしくは日本弁護士連合会が委託した第三者より、シンポジウム等のイベントの開催案内、書籍のご案内その他当連合会が有益であると判断する情報をご案内させていただくことがあります。

なお、個人情報は、統計的に処理・分析し、その結果を個人が特定されないような状態で公表することがあります。

主催：日本弁護士連合会、日本社会福祉士会

当日は、日弁連職員による撮影があり、撮影した映像・画像は日弁連の広報に使用される可能性があります。
撮影をされたくない方は、当日、担当者にご連絡ください。

【お問合せ】日本弁護士連合会 人権部人権第二課

TEL:03-3580-9982 FAX:03-3580-2896

東京都千代田区霞が関 1-1-3